



うれしい たのしい おもしろい みんなでつくろう ちんたらまち

日時:2024年11月23(土)~24(日)10:30~15:30

場所:鹿児島市上町ふれあい広場(かんまちあ)

主催:みんなみんなフェスタ実行委員会

共催:福祉生活協同組合むぎのめ、社会福祉法人麦の芽福祉会、むぎのめを支援する会

特別協賛:生活協同組合コープかごしま

後援:鹿児島県・鹿児島市・鹿児島市教育委員会・鹿児島県社会福祉協議会・鹿児島市社会福祉協議会

公益社団法人鹿児島県社会福祉士会・一般社団法人鹿児島県介護福祉士会・鹿児島県ソーシャルワーカー協会

一般社団法人鹿児島県視覚障害者団体連合会・公益法人日本てんかん協会鹿児島支部

かごしま難病小児慢性特定疾患を支援する会・鹿児島県肢体不自由児父母の会連合会・子育てネットワークかごしま

鹿児島県障害のある子どもの放課後保障連絡会・鹿児島県発達支援通園事業連絡協議会

鹿児島県生活協同組合連合会・鹿児島医療生活協同組合・鹿児島県子ども劇場協議会・鹿児島県自治体関連労働組合総連合

日本労働組合総連合会鹿児島県連合会・社会福祉法人ひまわり福祉会・NPO 法人どんぐり自然学校 どんぐり幼児園

NPO 法人地域サポートよしのねぎぼうず・鹿児島子ども研究センター・きょうされん鹿児島支部

障害者の生活と権利を守るかごしまの会・全国障害者問題研究会鹿児島支部

連絡先:むぎのめを支援する会 099-243-5539 (中野)

麦の芽の LINE 公式でどんどん情報発信していきます! →

バザー・模擬店・キッチンカー・ジャンパ・ダンス・ジャグリングなどなどお楽しみに! 混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用をお勧めいたします。



ごあいさつ



人と会えることがうれしいです。みんなが笑顔いっぱいになりますように…

みんなみんなフェスタ実行委員長 松田 隆広

今年も待ちに待ったフェスタがはじまります。実行委員長はいきセンが担当です。よろしくお祈りします。今年みんなが楽しめるように考えました。なかま、職員、会場の皆さまが同じ目線で楽しめたらいいですね。

どんな出しものがあるか楽しみにしてください。このフェスタから世界の平和を願っています。今日から二日間よろしくお祈りします！



フェスタはむぎのめを大きなところで支援して下さる多くの個人、事業所、企業の皆さんとの交流の場です。

福祉生活協同組合むぎのめ理事長 清原 浩

今回のフェスタは実に42回目にあたります。フェスタ1回目のときに生まれた方は42歳になります。まさに“光陰矢の如し”、つまり時間のたつのはアツという間ですね。

それにしても、何でそんなにフェスタ（お祭り）にこだわるのでしょうか。色々な気持ちが混じっています。まず、やはり麦の芽を知ってほしいということがあります。しかも、その中身を知ってほしいという気持ちがあります。麦の芽はハンディなどがあって困っている人の立場に立って、その人たちの暮らし、生活が楽しく、安心できることを最優先にしています。このフェスタでその中身を詳しくお伝えすることは不可能ですが、その雰囲気を感じてもらえれば、と考えています。

その気持ちは、このフェスタの取り組み方、進め方にも表れています。例えば、この実行委員長は麦の芽の利用者（麦の芽ではなかまと言っていますが）です。実行委員はなかま、職員が一体となってアイデアを持ち寄り、わいわいがやがや、決めていきます。この一体感も麦の芽ならではの魅力です。なかま、職員の雰囲気を作りだしていくのもフェスタの力、魅力です。

そして、その輪のさらに大きなところで、麦の芽を支援して下さっている多くの個人、事業所、企業の皆さんとの交流の場でもあります。この交流もフェスタがあって実現するということもあります。

そのような中で本日ご参加の方々が何かを見つけ、何かを味わって頂くのもフェスタの喜びです。こうして毎年、毎年、進化しながらつながってきたわけです。

どうか、今年もよろしくお祈りいたします。



無認可時代から欠かさず行ってきたみんなみんなフェスタ

改めて感謝申し上げます。

社会福祉法人麦の芽福祉会理事長 内田 芳夫

ロシアのウクライナ侵略から2年9ヶ月、パレスチナ・イスラエル戦争は1年近く経ちますが未だ停戦に至っていません。戦争解決の手段は、戦争放棄（憲法9条）です。①国民主権、②基本的人権、③平和主義の日本国憲法の三原則がますます輝きを増す取り組みと運動が「平時の時」こそ重要です。

今、地球規模で何が起きているのでしょうか？新自由主義、経済成長主義によって地球の資源が枯渇し、自然環境は破壊され、地球温暖化と気候変動が進み、人間と地球の命の危機が起きている。また、社会的格差・貧困・孤立・分断が深刻化している状況だからこそ、一人ひとりの命と尊厳が大切にされる豊かな社会づくりをめざして一緒に連帯して取り組んでいきましょう。

さて、麦の芽福祉会は無認可時代から欠かさず行なってきました「みんなみんなフェスタ」の今回のテーマは、「うれしい たのしい おもしろい みんなでつくろう！ちんたらまち」です。今回のフェスタには、鹿児島県、鹿児島市、鹿児島市教育委員会、生協コープかごしまをはじめ、多数の団体からのご後援を頂き、また多くの広告協賛を頂き、この度のフェスタを支えてくださっていることに改めて心から感謝申し上げます。

協賛団体のご紹介

生活協同組合コープかごしま



『麦の芽福祉会』の歴史は「協同の思想・運動・実践」の“先生”というべき『生活協同組合コープかごしま』さんの「生協祭り」との出会いと参加から始まり、コープかごしまの組合員と職員の背中を見ながら「きょうどう」を貫き続けてきました。その「きょうどう」をさらに深め広げたいと、麦の芽の母体として42年間歩んできた任意組織「協同の組織むぎのめ」を2018年に福祉生協法人化し、『福祉生活協同組合むぎのめ』に、そして賛助活動は『むぎのめを支援する会』に移行しました。

今日社会問題となっている“買い物困難者”は“生活困難者”でもあり、買い物支援はまさに私たちの福祉事業そのものとなっています。

生活協同組合コープかごしまさんと、そして福祉生協むぎのめ、麦の芽福祉会、県内の福祉団体と連帯・共同し、「買い物等くらし支援」のネットワークを創造してゆけたらと思っています。



コープかごしまと一緒に一番めざしたいのは県内どこでも誰でも、買い物等くらしづくり・・・そのめざすところは、買い物（くらし）ができなくなった人たちが買い物（くらし）をとりもどしていくこと

	こんな買い物を	こんな思いで取り組み	こんな声をいただいています
コープかごしま受託事業	1 ふれあい便 吉野店・玉竜店・谷山店	一人の家にたすねてきて会話する、生活に必要なものを家まで届けてくれる。そこに障害をもつなかまたちにも“ありがとう”の手応えと喜びが	自分の好きなものを会話しながらのめる、選べる重たい物を家まで運んでもらえる、助かる。
	2 移動店舗「ハートとハートでつな号」 谷山店	人・くらし・自然・文化・風土に出会えて、触れあえる・応答し合える。	販売者到着までの間、お隣さんとの会話もたのしい。何もなければ、ここが好き・ここが一番。”移動販売車が行く”写真展実施。
	3 買い物送迎 吉野店	お店に行けない、近所づきあいも少なくなってきたので近所さんとの車中での井戸端会議も楽しみひとつに。ちょっとしたサロン。	やっぱり、目で見て自分で選べるのが嬉しい。そして、また、おとなりさんとの会話もうれしい。
“お店にまらに出かける” 買い物・食サ	4 “おつとめ”買い物（食）“おつとめ”買い物（食）サロン「つわとたけのこの炒り煮ゆっくりのんびり母ちゃん共同作業所」	労働・就労でもなくて、やはり”おつとめ”なのです。それは私の”生”の、また、生きてきた社会へのおつとめなのです。	たいしたことはできないけど地域や人の役に立ちたい。
	5 “たのしみ”買い物（食）サロン	ゆたかなくらしとは、自分らしく生きられること。自分らしくとは心も体も”たのしみ”と思えること。しかも、誰かとともに。	”まだ、学びたい気持ちがあったんだな・・・”と、また、みんなと会おうがたのしみ。
	6 “通院”買い物（食）サロン	社会的貧困化、孤立化すればするほど、当たり前前の「ついでに」も、また、無くなっていきます。通院ついでにの買い物も権利だと思えます。	通院もできて”おまけに”買い物までできて嬉しい一日。
地”域”お共店をの出す店”	7 （完全預託）共同店	なかまたちは麦の芽にきたかったのではなく”地域の一員”になりたくて麦の芽にきた。だから、レジでの声は笑顔は誰よりも弾み、誰よりもお客様に響いているのかもしれない。	”いつもありがとうね”あなたと会うと元気でるよ・・・と”がんばってください”常連さんと会話ははずみまます、うれしいです。
	8 （独自地域協働店） 「地域とともにあるせきよしの物産館」		
く”つ”届ろける”・生活伝う援・	9 生活支援チーム（制度受給者）	買い物を通して「困っていること」のお手伝いは”もう、孤独ではないこと”「食事をつくってもらっただけでなく、一緒に食べたいは、”まだまだ、みんなとともに生きていきたい”の自他承認。	冷蔵庫に入れるだけのちょっとしたことだったけど、手伝ってもらって
	10 生活支援チーム（制度非受給者）		一緒に食べるとうれしいね。おいしいね。



後援団体のご紹介

“まちづくりの良きパートナーとして今後もよろしくをお願いします。”

ご後援本当にありがとうございます。ご紹介コメントは、パンフやホームページで公表されている“ステキなことば”やその理念に基いた“貴重な紹介”をみんなで共有したいと活用させていただきました。

それぞれの取り組みに学び合いながら、今後もみなさんとともに子どもたち、障害者、高齢者、病者すべての人たちの暮らしを守り、みんなの願いを実現してゆけるまちづくりをすすめていきたいと思っています。

<後援>

★ 鹿児島県

南の宝箱 鹿児島

鹿児島県は3つの世界遺産、和牛日本一など世界に誇れる食や数々の優れた県産品の他、歴史や文化など魅力的な資源すなわち“宝物”がいっぱいです。

🌸 鹿児島市

「あなたとわくわくマグマシティ」を合言葉に市内外にファンを増やしていけるように取り組んでいます。

🌸 鹿児島市教育委員会

鹿児島市にほこりをもち、これからの時代に必要な生きる力を養い心身ともにたくましく、学び続ける人材を社会全体で育成します。

🌸 鹿児島県社会福祉協議会

人や資源など世代や分野を超えてつながることで、一人ひとりが生きがいをもって笑顔で暮らすことができる地域づくりを目指しています。

🌸 鹿児島市社会福祉協議会

みんなとつながり支え合う福祉のまち 生きがいあふれる鹿児島

🌸 公益社団法人鹿児島県社会福祉士会

福祉を中心にした相談援助の専門職で国家資格である“社会福祉士”を有したもので組織された法人です。

🌸 一般社団法人鹿児島県介護福祉士会

多様化する福祉ニーズに応えられるよう地域を超えて自主的で自由な雰囲気のもとに専門的知識及び技術の向上に努め、介護福祉士としての資質の向上を図っています。
11月15、16日 日本介護福祉士会第31回全国大会 in 島根

🌸 鹿児島県ソーシャルワーカー協会

対人援助各分野における実践と交流を通して、ソーシャルワーカーの資質と専門的技術の向上を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的にしています。

🌸 一般社団法人鹿児島県視覚障害者団体連合会

視覚障害者に対する社会の理解を深め自立更生と社会参加を促進するとともに、視覚障害者の文化の向上と福祉の増進に役立つことを目的にしています。

★ 公益法人日本てんかん協会鹿児島県支部

てんかんをもつ患者本人、親、家族、医師、専門職等てんかんに関心ある一般市民を対象に毎月第2日曜日、鹿児島市精神保健福祉交流センターにて、てんかんに悩む人々の医療、学校教育、進路、就労、結婚、福祉等について自由な語り会を開いています(ピアカウンセリング含む)。
2月第2月曜 世界てんかんの日

🌸 かがしま難病小児慢性特定疾患を支援する会

小児難病・小児慢性疾患の患児・家族がお互いに励まし合い助け合うと共に、情報交換しながら交流を深め、正しい知識を学ぶことを目的としています。

🌸 鹿児島県肢体不自由児父母の会連合会

「親亡きあと安心してわが子を委ねることができる共生社会を」と実現に向けての活動を行っています。

🌸 子育てネットワークかごしま

子育て応援講座、子育て世代の交流支援事業、子どもの人権擁護支援、子育てサポーター育成、地域で支え合う子育て支援事業等を行い、広く公益に寄与することを目的としています。



🌸 鹿児島県障害のある子どもの
放課後保障連絡会

”豊かな放課後実践を展開し、制度改善運動への共感を“と全国10府県で連絡会を結成し活動しています。

★ 鹿児島県発達支援通園事業連絡協議会

鹿児島のどこに生まれても安心と笑顔の子育てができることを願い、地域療育システムづくりや、実践・研究を自主的に行っている組織です。現在、県内約30ヶ所の児童発達支援事業所やセンターが加盟しています。

🌸 鹿児島県生活協同組合連合会

県生協連の活動

- ・“つくるのは私たち”組合員の声から生まれ、生かされる。それが生協の商品です。
- ・くらしの中から世界規模の平和をめざして
- ・地球に優しく、地球と仲良く
- ・福祉の取り組みは生協活動の柱のひとつ
- ・より豊かなくらしの創造をもとめて



🌿 鹿児島医療生活協同組合

“人間いつかは最期を迎えるけれど、それまでは健康で元気に暮らしたい”に込めるために私たちは子どもから大人まで健康を守る、健康をつくる(保健予防)活動を実践しています。障害者雇用などこれからのよきパートナーに。

★ 鹿児島県子ども劇場協議会

子どもに夢を!たくましく豊かな創造性を!すべての子どもたちに未来を切り拓き知恵と勇気を!ようこそ、子ども劇場のある暮らしへ!県内21劇場で年齢に応じた様々なジャンルの舞台鑑賞活動を中心につくる協議会。

🌸 鹿児島県自治体関連労働組合総連合

労働組合に団結して、暮らし、働き続けられる職場・社会を作っていきます。

🌸 日本労働組合総連合会鹿児島県連合会

“あなたは決して一人ではない“ いつもなかまが待っています。県内24の産業別労働組合(産別)と2つの特別参加組織の4万人が加盟しています。

🌸 社会福祉法人ひまわり福祉会

“豊かな未来をめざして”障害をもつ本人や家族の願いをうけとめ、地域社会への自立を支援します。

🌸 NPO法人どんぐり自然学校・どんぐり幼稚園

鹿児島の風土を生かしたシュタイナー学校です。昔ながらの里山のような子どもたちが、のびのび過ごすにふさわしく、自然あふれる環境の中にあります。運営を支える募金活動も始めてます。

★ NPO法人地域サポートよしのねぎぼうず

地域の誰でも寄り合える地域のプラットフォームとしてカフェをオープン! ぜひお立ち寄りください。9月29日の吉野兵六まつり ありがとうございます。

🌸 鹿児島子ども研究センター

“鹿児島のこども・青年と子どもを育てる家族や地域・学校の実情をできるだけ深くとらえ子育てや教育について提言します。

🌿 きょうされん鹿児島支部

“あたりまえに働き、えらべるくらしを~障害者権利条約を地域のすみずみに~”をスローガンに全国のなかまも活動を続けています。

2025年3月1~2日 九州ブロック大会 in 沖縄

🌸 障害者の生活と権利を守るかごしまの会

“平和と人権を守る運動を一つの事としてすすめよう!”をテーマに活動。

🌸 全国障害者問題研究会鹿児島県支部

障害のある人の権利を守り、発達を保障するために「人を大切にする」研究活動をめざしています。



プロローグ

ちんたらまちが めざすものは…

もともと“福祉”は “しあわせ” だったはず…

ちんたら村（1984年）から はるか40年もたった今日

ちんたらまちへの思いが募るのはなぜ？

40年もの間に 子どもたちを取り巻く環境も 大人たちの働き方も

そして おじいちゃん おばあちゃんの尊厳も…

いつの間にか 大きな渦にのみこまれようとしている今日

“福祉”は“お金”に 変わった…

“それでいいのだろうか？ いやいや それではいけない”と

わたしたちのめざす ちんたらまちは 人のぬくもりを感じられるまちであり

人や環境にやさしいまちでありたいと…

人と人が競わないまち

人と人が出あい 協同し 創造するまち

誰もが やりがい 生きがいをもち 安心して暮らせるまち


ちんたらまちは やっぱり “福祉” のまち






みんなみんなフェスタ “ちんたらまち” ステージのご案内

23日 (土)



10:30 開会宣言
主催者あいさつ
共同連帯あいさつ

実行委員長 松田隆広
生協コープかごしま




オープニング
ジャグリング
ピアノ演奏
合唱
歌・ダンス


むぎのめジャンベ隊
吉田匠吾さん
玉竜協同大学
るんるん大学合唱学科
ユーススコラ鹿児島

12:00 フォークバンド

Wind and Rain



13:00 バンド演奏
踊り・ダンス
ジャンベ演奏



チャッピーズ
ワークプラザ麦の芽
鹿大ジャンベリー




15:00 終了

24日 (日)



10:30 共催代表あいさつ

社会福祉法人 麦の芽福祉会
理事長 内田芳夫




ピアノ演奏
弾きうたい
軽音楽

玉竜協同大学
小山義方さん
るんるん大学軽音楽学科
YSTちんたらバンド


12:00 バンド演奏・歌




13:00 歌
手話・歌
歌
ダンス



みんなの家
るんるん大学手話学科
横山真理さん
るんるん大学ダンス学科



15:00 閉会のあいさつ



※ 大まかな時間を表示しております。又、都合により予定が変更される場合があります。ご了承ください。



ステージ出演者プロフィール



チャッピーズ



1980年に結成されたフォークソングチーム。1990年代には県内外で親子コンサートの企画および出演多数。麦の芽とは「ほっかほっか親子コンサート」「ちんたら村」などで古くからご縁をいただいています。2000年ごろよりメンバーの多忙のため、活動休止状態が続いていましたが、今年、約10年ぶりに活動を再開しました。麦の芽では25年ぶりの演奏となります。

吉田 匠吾 <ジャグリング>



3歳から療育センターに通い、現在むぎのめのユーススコラでがんばっています。自分らしさを大切に「生きる力」を育てていただいたおかげで、自信がなかった僕がステージ上で楽しく演技を披露できるまでになりました。一生懸命頑張りますので、応援をよろしくお願いいたします。

鹿児島大学 ジャンベリー



こんにちは!鹿児島大学から来ました、ジャンベリーです!私達は西アフリカの民族楽器ジャンベを演奏する団体です。県内の様々なお祭りやイベント、幼稚園や小学校といった施設にもお誘いいただくなど、演奏活動をしています。

麦の芽ではジャンベの講師として、皆さんと関わらせていただいています。全力で楽しんで演奏するので、お聞きくださるみなさんも、ぜひ今日の演奏を楽しんでいってください!

YSTちんたらバンド



2019年「みんなみんなフェスタちんたら町」をきっかけに、麦の芽のスタッフで結成。「ちんたら…でいいじゃないか…。人一倍色んな事に気づくよ〜」重度のなかまの声でした。「平和・自然・人・愛…」をモチーフに活動。なかまと一緒に表現の場も多く、意味深いものを感じます。

小山 義方 <弾き歌い>



1970年生まれ 独身!! 7年前、鹿児島市小松原にNPO法人光の会を設立し、障害者特に視覚障害者の就労・生活を支援する施設を運営しています。

その傍ら、幼少期から大好きだった音楽で県内の施設を訪問したりイベントに参加したりして、元気を届けています。

Wind and Rain



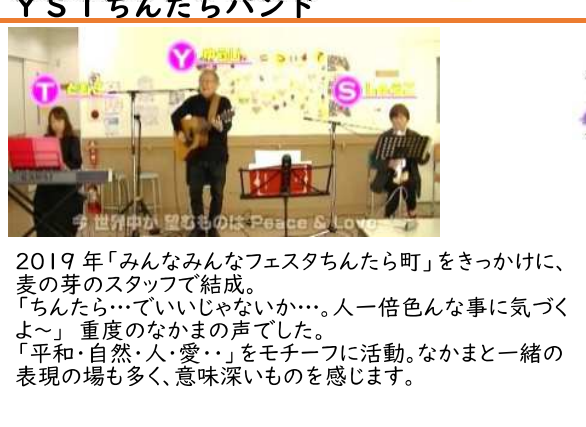
結成30年余り。麦の芽さんとの出会いと同時に音楽活動を始めました。60年から70年代のフォークソングを中心に歌っています。麦の芽のなかまの詞に曲をつけてコンサートにも参加させていただきました。現在は天文館でライブハウス音楽館レインを営んでいます。懐かしいフォークソングに元気をもらいながら日々楽しんでいます。

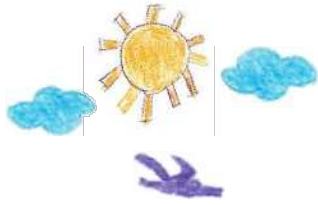
横山 真理



NHKのど自慢の合格の鐘がきっかけで歌の活動を始めて、もうどれだけになるでしょう。るるん手話のなかまたちや講師さん方も、笑いの中で一緒に楽しむことができ、いつも幸せです。

歌は数分間のドラマです。ことばのひとつひとつまで大切にこれからも歌い続けていきますね。





Peace & Love

ピース アンド ラブ



作詞 麦の芽のなかまたち

作曲 玉利勇治

1

いま せかいじゅう のぞ ピース アンド ラブ
今 世界中が 望むものは Peace & Love

えがお ちい て あつ
笑顔になれる小さなしあわせ手のひらに 集めて



いま せかいじゅう さが ピース アンド ラブ
今 世界中が 探している Peace & Love

い よろこ だ まも つづ ゆめ
生きる喜び抱きしめて 守り続けたい それぞれの夢

ひと きず あ ひと にく あ
なぜ人は傷つけ合うの？ なぜ人は憎しみ合うの？



あめ かん どしゃぶ
雨に感じてみよう 土砂降りならなおさら

あらし かな なが
争うことのむなしさ 悲しみ流して



2

あめ あ にじ いろ かがや
雨上がりの虹 それぞれの色が輝く

ふぞろ め ぶ ちい はたけ と か あい
不揃いでも芽吹く小さな ゆめの畑に 飛び交う愛

ふ そそ ひかり あ きづ
降り注ぐ光のシャワー 浴びて気付くだろう

ありのままに生きるしあわせ 重ね合わせて 見上げる空



せかい き いのち きょう
世界のどこかで消えゆく命が今日もまた

くさ う な はな
草はらに埋もれた 名もなき花も

う よろこ かん
生まれてきた喜び 感じてまどろむ



いま せかいじゅう のぞ ピース アンド ラブ
今 世界中が 望むものは Peace & Love

えがお ちい て あつ
笑顔になれる小さな しあわせ手のひらに 集めて

いま せかいじゅう さが ピース アンド ラブ
今 世界中が 探している Peace & Love

い よろこ だ まも つづ ゆめ
生きる喜び抱きしめて 守り続けたい それぞれの夢



バザーでつづる25年

主なバザー

- 1982年 3月 「鹿児島県に共同作業所をつくる会」主催の初めてのバザー(永吉町公民館)
- 1984年12月 福祉の村「ちんたら村」開村(甲突川沿ライオンズ広場)
- 1986年 3月 あすなろ福祉会第1回福祉バザー(永吉公民館)
- 1987年 3月 あすなろ福祉会第2回福祉バザー(原良小)
- 12月 ありがとう市民大バザール(ライオンズ広場)
- 1988年 3月 あすなろ福祉会第3回福祉バザー(原良小)
- 10月 福祉ふれあい祭(西田小)
- 1989年 3月 あすなろ福祉会第4回福祉バザー(原良小)
- 11月 福祉ふれあい祭(西田小)
- 1990年 3月 あすなろ福祉会第5回福祉バザー(原良小)
- 12月 環境にやさしい大リサイクルバザール(ライオンズ公園)
- 1991年 3月 あすなろ福祉会第6回福祉バザー
- 11月 環境にやさしい大リサイクルバザール(ライオンズ公園)
- 1992年 3月 あすなろ福祉会第7回福祉バザー
- 1995年10月 ふれあいランド・えがおまんてんパーク(中央公園)
- 1996年 8月 第2回ふれあいランド
- 1997年 8月 第3回ふれあいランド(いづろドーム)
- 11月 あなたの夢ひろがるふれあいランド
- 1998年 7月 夢バザー(いづろドーム)
- 1999年12月 第1回ふれあいフェスタ(テンパーク)
- 2000年11月 第2回ふれあいフェスタ(テンパーク)
- 2002年11月 山形屋古本市
むぎのめ大バザール in テンパーク
- 2003年12月 ゆめ市場 生協コープかごしま10店舗前で一斉開催
- 2004年10月 平和(ゆめ)のまちにいらっしゃい
2004.むぎのめふれあいフェスタ in テンパーク
- 2005年10月 平和と福祉と環境の2005年むぎのめふれあいフェスタ ～おじゃったもんせ、さるつきやらんな～ in テンパーク
- 2006年12月 “ゆめのまちにいらっしゃ～い”ゆめのまちなフェスタ in 夢のまち
- 2007年12月 むぎのめまつり in 夢のまち

※年に一度の大バザールはもちろん、生協コープかごしま店舗バザール、まつりや開店セールなど、呼ばれば、どこでも出現出店。

バザーって やっぱ



▲“平和(ゆめ)のまちにいらっしゃい”
2004. 春の芽ふれあいフェスタ 2004年10月

り たのしいよね 麦の芽の財政を大きく支える事業

初めてのバザー



子どもたちの幸せを願って、療育の場づくりに立ち上がった親たち。全員不慣れのバザーは不安だらけ…。でも終わってみると大満足。

▶ 今では年に一度のおまつり色も加わって…ステージでのうたやおどり、コーナーでのモギ店と多彩です



発行 7/24 東京新聞(神奈川版)

ちんたら村に「お祭り」

紙芝居や野外演奏会
甲斐川左岸市民広場
障害者も健常者も楽しく



甲斐川左岸市民広場で行われた「ちんたら村」の発表会。紙芝居や野外演奏会が行われ、障害者も健常者も楽しく参加した。

▲ちんたら村～ 1984年12月



◀ 来て下さった方たちの会話も楽しみのひとつ…手づくり作品の販売益をカンパして下さる、お母ちゃんショップも開店。

ゆめ市場



特別講演
心の悩みあつらひ
親子関係を築くには！
講師 高橋いづみ 氏
慶応義塾大学教育学部教授
元「ユメ」かごしま理事
3月20日(土)
10:30～12:00
会場 101号



▲「ゆめ市場」生協コープかごしま10店舗前で一斉開催 2003年12月

コンサートでつづる25年

オリジナルコンサート

- 1984年 8月 コンサート「明日に向かって」
- 1987年10月 ミュージカル「ちんたら村コンサート」
- 1988年11月 第1回「…だけどこの街が好き! ほっかほっか親子コンサート」
- 12月 コンサート「一生懸命の詩 聴こえますか」オリジナルテープ「風のハーモニー」制作発表会
- 1989年12月 第2回「…だけどこの街が好き! ほっかほっか親子コンサート」
- 1990年12月 第3回「…だけどこの街が好き! ほっかほっか親子コンサート」
- 1995年 8月 コンサート「光の中で」
- 1996年10月 コンサート「ありのままの詩」
- 1997年 9月 ひろがれ虹の輪コンサート(市民文化ホール)生協コープかごしまと共催
- 11月 ひろがれ虹の輪コンサート(指宿市)生協コープかごしまと共催
- 1999年10月 九州のうたごえ鹿児島祭典出演
- 2000年 1月 第1回ほっかほっかコンサート(障害児学童保育スクラム)
- 9月 西本願寺ビハールコンサート出演
- 2001年 3月 第2回ほっかほっかコンサート
- 10月 夢のまち船上コンサート
- 2002年 2月 第3回ほっかほっかコンサート
- 2003年 9月 ひろがれ 夢のまちコンサート
- 2004年 6月 第4回ほっかほっかコンサート
- 11月 …だからこの街が好き! 子どもとあそぼうコンサート(中央公民館)
- 2005年 3月 ハッピーはっぴーコンサート
- 11月 木下航志コンサート(川内市民会館)
- 2006年 6月 第5回ほっかほっかコンサート
- 9月 九州うたごえ鹿児島祭典出演
- 2007年 9月 木下航志Live in 薩摩川内'07(川内市民会館)

なかまたちの思い



◀ 明日に向かって～
なかまたちの願いを発信した初めてのコンサート。1984年8月

20日夕行われた最終リハーサル—鹿児島市の障害児少年会館

重度障害者ら200人

24日市民文化ホールで
リハーサルに一生懸命

「晴れ舞台はミュージカル」

鹿児島市障害児少年会館の子どもたちが、市民文化ホールでリハーサルに一生懸命に取り組んでいる様子。重度障害者ら200人が参加し、24日市民文化ホールでリハーサルが行われた。



▶「ちんたら村～ミュージカルコンサート『人間をありがとう』～
鹿児島で一番大きな市民文化ホール第1が満席になりました。1987年10月

夏の芽オリジナル 1987年



▲…だけどこの街が好き! ほっかほっか親子コンサート～
障害児の子育ては大忙し。コンサートや映画なんてもってのほか。親子で楽しめるコンサートないかな? 福祉への理解と共感の輪づくりと共に初めてのコンサート。1988年11月

親の願いを歌にこめて

1995年(平成7年)10月5日 土曜日 (10)

かごしま

「親の願いを歌にこめて」

重度障害を持つ西前さん
4作目の詩集を発売



亡き母への思いなど
110編の詩、エッセーに
仲間祝福12日に記念コンサート

重度障害を持つ西前さん、4作目の詩集「光の中で」を発売した。この詩集は、亡き母への思いなど、110編の詩とエッセーが収められている。10月12日に仲間祝福12日に記念コンサートを開催する。

▲コンサート「光の中で」～
このコンサートは、西前マリ子さんから亡き母への贈り物でした。1995年8月



▲ひろがれ虹の輪コンサート～
生協コープかごしまの組合員さんたちと老人福祉事業とリサイクル事業を実現させよう！と手作りのステージ。1997年11月

2003年(平成15年)9月19日 金曜日

福祉村「夢のまち」目指しコンサート

障害者の思い朗読・歌に

地域への感謝も

「夢のまち」を目指して、福祉村でコンサートを開催した。障害者の思いを朗読と歌で表現し、地域への感謝を込めた。

▲2003ひろがれ
夢のまちコンサート～
宮里さんの「叫び」から始まる歌や朗読での
構成詩風コンサート。「みんなの前に出る
のは恥ずかしい」と言いながらもみんなが
んばりました。2003年9月

1996年(平成8年)9月29日 日曜日

初コンサートへ 準備追い込み

来月5日、市民文化ホール
表の芽共同作業所

ビデオ、詩でありのまま紹介

「初コンサート」の準備が、市民文化ホール表の芽共同作業所で追い詰められている。来月5日のコンサートに向けて、ビデオと詩の紹介が中心となる。

▲コンサート「ありのままの詩」～1996年10月

第3種郵便物認可

障害児ら生の演奏満喫

学童保育 手作りコンサート開く

演奏者と観客が一体となって盛り上がったコンサート

「ほっかほっかコンサート」は、学童保育の子どもたちが、手作りの楽器で演奏した。観客も一緒に盛り上がり、一体となったコンサートとなった。

▲ほっかほっかコンサート～
旧療育センターのほっかほっかコンサートは時を経てスクラムに受け継がれました。2000年1月



▲夢のまち船上コンサート～
夢のまちの実現をコンサートにたくして。
2001年10月